

「感覚の植民地主義と 言語のヘゲモニー」

フィリピンろう者の身体と文化実践をめぐって



勁草書房 / 2025年11月刊行

フィリピンろう者の
身体と文化実践が揺さぶる
「アビリティ」の形



2026
7.25 土
14:00-16:00

会場 東京外国語大学
研究講義棟4階 海外事情研究所

形式 対面開催・オンライン配信あり

著者

山下 恵理

立命館大学 グローバル教養学部
准教授

評者

日下 渉

東京外国語大学
大学院総合国際学研究院 教授

評者

石岡 丈昇

日本大学 文理学部
社会学科 教授

司会

小田原 琳

東京外国語大学
大学院総合国際学研究院 教授



参加登録：
右記フォームより事前にご登録ください。
(登録締切：7/23 (木))



- ・オンライン配信あり：
Zoomリンクは登録者のみにご案内します。
- ・通訳手話通訳あり：
通訳者はZoomに参加し、
会場では映像をスクリーン等に表示予定です。

主催 東京外国語大学 海外事情研究所、
PD特別研究員奨励費

『フィリピンにおけるろう文化—開発の社会史と大衆圏に着目して』(代表研究者：山下恵理)